



5/31 ~ 6/1

Hirado City Photo News

アルベルゴ・ディフーズタウン 認証式&認証記念講演会



6月1日(日)に、アルベルゴ・ディフーズタウンの認証式がThe 曜 Terrace前で開催されました。平戸市は世界初のアルベルゴ・ディフーズタウンの認証を受け、The 曜 Terraceを皮切りに、各施設がオープンします。認証式には、アルベルゴ・ディフーズインターナショナルのジャンカルロ・ダッラーラ会長が出席し、盛大に開催されました。

前日の5月31日(土)には、観光庁観光地域振興部の長崎敏志部長を講師に認証記念講演会が開催され、関係者の注目を集めました。



5/23 ~ 25

Hirado City Photo News

伝統の津吉茶市が今年も開催



津吉町一帯で「第71回津吉茶市」が開催されました。沿道には地元特産品をはじめ、新茶の販売など、地元や九州各地から集まった露店やキッチンカーが軒を連ねていました。

会場では、カラオケ大会、マジシャンや大道芸人のショー、津吉小学校・野子小学校児童のお仕事体験・物販販売、雨で中止になった学童野球大会の代わりにドッジボール大会が行われるなど、期間中はたくさんの催し物で、津吉地区が朝から夜まで大いににぎわいました。

5/18

Hirado City Photo News

美しいバラとオカリナの音色



三浦按針ことウィリアム・アダムスの没後400周年事業の一環として整備されたANJINローズガーデン(崎方公園)で第9回春のANJINバラ展が開催されました。

バラ展では、「ウィリアムアダムス」をはじめとする50種類以上のバラの紹介や、バラ苗や切り花の販売のほか、平戸オカリナサークル「とびうお」の皆さんの演奏や、お楽しみ抽選会が行われました。

5月1日~31日にはANJINローズガーデンの夜間ライトアップも行われました。

6/4 ~ 29

Hirado City Photo News

エコ体験で自然の保護を学ぶ



6月7日~28日の土曜日にたびら昆虫自然園で64むしエコツアーリズムが開催されました。

このイベントでは昆虫自然園内の「上池」・「下池」の水草取りや水生昆虫の救助を通して、自然の保護と環境の維持について学びました。

また、6月4日~29日に展示室でヘラクレスオオカブト、パリーフタマタクワガタなどの甲虫や蝶の標本約90箱(3,000点)が展示されました。

たびら昆虫自然園では7月、8月に大人気の「夜の観察会」が今年も予定されています。

5/31

Hirado City Photo News

按針がつないだ絆



崎方公園で、徳川家康の外交顧問として重用され、平戸で生涯を終えた三浦按針ことウィリアム・アダムスを偲ぶ「第30回按針忌」が開催され、在大阪英国マイケル・ブライス総領事、ウィリアム・アダムス・クラブのトーマス・ロックリー理事、臼杵市の西岡隆市長など関係者が出席し、イギリス・オランダ両国から献辞が寄せられました。

また、松浦家第41代当主で茶道鎮信流の松浦収ご宗家によりたてられた茶が捧げられ、参列者も墓石前に故郷イギリスの国花のバラを献花しました。

5/27

Hirado City Photo News

ドローンで災害危険箇所巡視



梅雨入りを前に、黒田市長をはじめ県・市の防災担当者および関係機関が、高越地区の山崩れが発生した箇所を巡視しました。

災害発生後、一時通行止めだった主要地方道平戸田平線は、土石流センサーの設置など防護対策を行い、4月末から仮設道路が条件付きで通行可能となっています。

巡視では、ドローンからの航空映像を活用し、山崩れ箇所および、その影響で発生した土石流で被害を受けた山腹部の状況を確認しました。

5/24 ~ 25

Hirado City Photo News

にぎわいと香りあふれる酒蔵



森酒造場で蔵開きが行われました。初日の土曜日はあいにくの雨模様となりましたが、悪天候にも関わらず、朝から多くの来場者が詰めかけ、酒蔵は活気に包まれました。二日目の日曜日には天候も回復し、さらに多くの来場者でにぎわいました。

会場では、蔵開き限定酒の販売や利き酒大会、ミニコンサート、子どもに大人気の甘酒シェイクの販売など、さまざまなイベントが開催されました。

また、今回、長崎県立大学田代ゼミの学生により、串焼き販売が行われました。